























業種別景況予測

平成26年7月～9月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	4～6月 (実績)	7～9月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「服地の業界で忙しく、毛布業界は厳しい」「前途不透明」「売上は上がったとしても仕入価格、加工単価と上昇しているため厳しい経営状態」とのコメントが寄せられた。			
繊維 ファッション			「仕入材料高騰で収益悪化は変わらず、6月より加工単価を引上げざるを得ない。見通しは悪い」「人手不足と加工単価の低下で悪化」「ポストチャイナを考えてカンボジア・ベトナム・インド・ミャンマーに生産をと動いている」とのコメントが寄せられた。			
工業			「7～9月はほぼ不変の見通しだが、コスト増で収益は悪化すると予想」「売上は若干上昇傾向ですが、収益については厳しい状態が続いている」「下期より上昇気配あり」「6月までは全般に低迷していたが、7月から受注が急に増加した。主に関東方面が多い」とのコメントが寄せられた。			
建設			「4月以降少し落ち着いた」「リフォームが多く6月まで忙しかったが、7月以降仕事の量が減って先が予測できなくなってきた」とのコメントが寄せられた。			
運輸倉庫			「燃料費の高騰で経営環境を圧迫している」「輸出向貨物は好調だが、国内向けは昨年同様低迷している」「4月からの消費税アップ後、物流が減少し6～7月も悪化し10～15%減少」「売上は増加に転じているが、燃料油高等によるコスト増加が懸念され、不安要素が残る」「変わらず安定している。このままさらに景気が良くなることを望む」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「7月1日に地震保険料が30%UPするため、売上げ(4～6月)になったが代理店手数料の率が下がっているため収益減になる。単独で経営厳しいため5～6店が一緒になって大型店を作っている」「高齢者の方の資産が予想以上に多い。毛布・セーターも高齢者向けの付加価値の高い製品はどうか」「消費税値上がり以降は動きが少なくなった」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「医療業界は国の施策により大きく左右するが、今年はマイナスになり業績は悪化している」「先行きは不振。地域格差が拡大している」「購入よりレンタルが増えている」「顧客のニーズがさらに多様化してきている」とのコメントが寄せられた。			
サービス業			「客層の高齢化が一層進んでいる。客単位の低下」「お客様の来店店のサイクルが長くなっている」「増税後、転嫁しているが来店数は現状維持」「新たな客層を取り込むために新メニューを考案中」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成26年7月 ●調査対象企業 256社 ●回答数 118社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 経営支援部 TEL 0725-23-1111